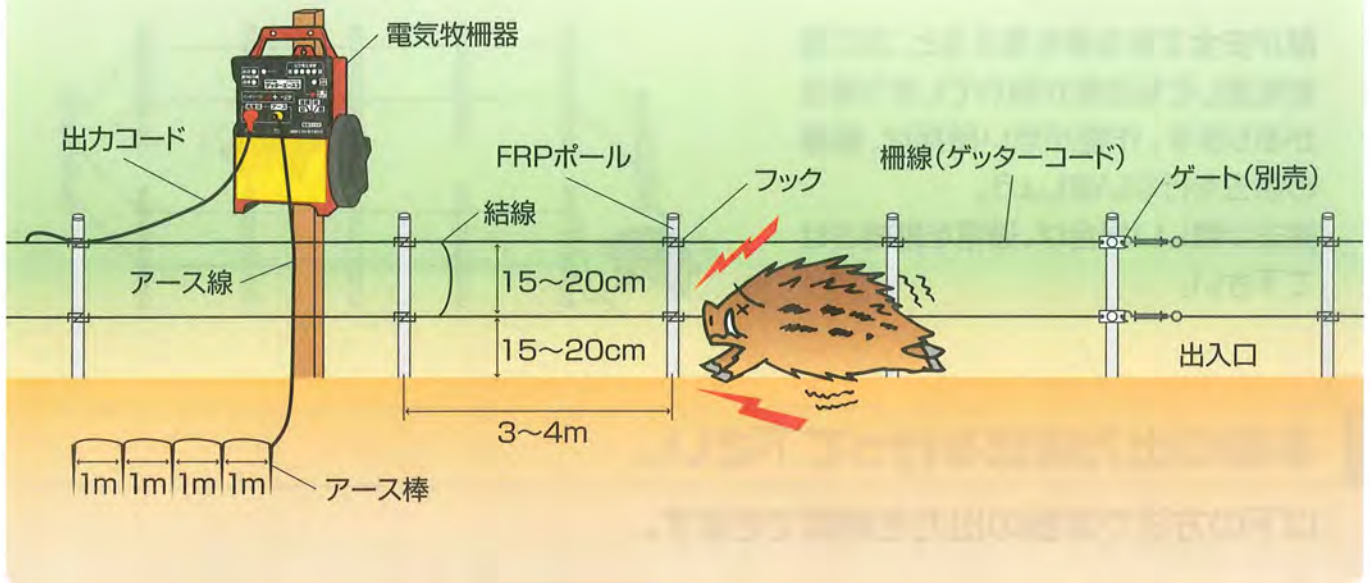


2段張り

イノシシ用FRPセットの設置概要図



● 設置のポイント ●

イノシシの「鼻」の高さに^{さくせん}柵線を張ります。

- イノシシの「鼻」は優秀で、周囲の臭いや感触をさぐる際に使われます。また60kg以上の石を持ち上げたり穴を掘ることもできます。
- 敏感な「鼻」は、電気ショックを一番感じる場所でもあります。柵線を「鼻」の高さに合わせて15~20cm間隔で張るのが効果的です。
- 跳躍力も優れたイノシシですが、くぐる方が得意です。低めに、柵線を張って下さい。草の管理には防草シートがオススメです。

夜行性と思われがちなイノシシですが警戒心が強いただけで、実際は昼間でも活動します。人けのない田畑では連続(24時間)で電気を流すとより高い効果が期待できます。またイノシシは、茂みに潜んで移動します。田畑のまわりの草を刈って見通しのよい場所にすると隠れる場所がなくなるため、出てくる可能性が低くなります。特に山際の田畑では高い効果が期待できます。

施工例



はじめにお読み下さい

対象動物別資料

本器

個別資料